

令和 6 年第 3 回 定例市議会

行政報告

北海道恵庭市

第3回定例会が開催されるに当たりまして、第2回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

自衛隊の体制維持・
強化について

はじめに、自衛隊の体制維持・強化について申し上げます。

本市では、駐屯地や隊員の存在が、市民の安全・安心や地域コミュニティの維持・活性化などのまちづくりに極めて重要であることから、市内3個駐屯地の拡充や自衛隊員の増強について活動を進めております。

本年は、5月から6月にかけて北海道防衛局をはじめ、陸上自衛隊北部方面総監部、陸上自衛隊第7師団などに対して、市議会とともに要望活動を行いました。

また、7月には「自衛隊の体制維持・強化を求める恵庭市民の会」として、役員である市議会議員をはじめ、関係する市議会議員や北海道議会議員、隊友会恵庭支部、商工会議所会頭等とともに政府並びに国会議員に対して要望活動を行ったほか、私自身が「北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会」の副会長として、防衛省や財務省などへの要望活動も行ったところであります。

今後も国の動向を注視しながら、積極的に自衛隊の体制維持・強化に取り組んで参ります。

第6期恵庭市総合
計画の策定状況に
ついて

次に、第6期恵庭市総合計画の策定状況について申し上げます。

本計画の策定に当たり、様々な市民の意見を将来のまちづくりに反映させるため、6月に実施した「市民意識調査」をはじめ、7月からは「中学生への講座及びアンケート」、8月からは「市民まちづくりワークショップ」や「分野別意見交換会」を開催するなど、幅広く意見を聴取しております。

また、9月5日には「総合計画シンポジウム」を開催し、多くの市民の参加の下、これからの本市のまちづくりについて考える機会の確保を

	<p>図ったところであります。</p> <p>今後も市民との対話を進めながら、計画策定に向けて取り組んで参ります。</p>
コミュニティフリッジについて	<p>次に、コミュニティフリッジについて申し上げます。</p> <p>認定NPO法人まちづくりスポット恵み野では、様々な事情により食料品・日用品の支援を必要とされる方が、時間や人目を気にせず受け取ることができる取組として、全国で8例目、道内では初となる「コミュニティフリッジ恵庭」を6月10日に開設いたしました。</p> <p>コミュニティフリッジは、企業や個人から提供いただいた食料品や日用品を施設内の冷蔵庫などで保管・管理し、必要な方へお渡しする仕組みであり、8月末時点で279名の利用者登録があり、1日あたり約10名程度が利用しております。</p> <p>市といたしましては、市ホームページや広報などによる情報発信に加え、NPO法人と連携して食料品や日用品を提供してくださる方の募集等について、取り組んで参ります。</p>
株式会社コンサドーレとの地方創生の実現に関する包括連携協定の締結について	<p>次に、株式会社コンサドーレとの地方創生の実現に関する包括連携協定の締結について申し上げます。</p> <p>本市と株式会社コンサドーレが、相互に連携、協力することにより、スポーツ振興、子どもの健全育成等による地域活性化及び住民サービスの向上等に資することを目的として、7月27日に包括連携協定を締結いたしました。</p> <p>今後は、この協定に基づき、推進すべき事業等に関する情報や意見の交換を行い、具体的な事業について協働で取り組んで参ります。</p>
令和6年度全国高	<p>次に、令和6年度全国高等学校総合体育大会の参加について申し上げ</p>

<p>等学校総合体育大会における市内高校の出場結果について</p>	<p>ます。</p> <p>7月21日から九州各県を中心に開催された全国高等学校総合体育大会には、恵庭南高校、北海道文教大学附属高校のほか、市外の高校に通う本市在住の高校生、合わせて47名が出場いたしました。</p> <p>なかでも、恵庭南高校空手部が男子団体組手の部で5位入賞を果たすなど優秀な成績を残しており、今後も、全国レベルの大会において恵庭から多くの高校生が活躍することを期待しております。</p>
<p>農業振興について</p>	<p>次に、農業振興について申し上げます。</p> <p>今年の作況についてであります。平均気温は平年を上回り、作物の生育及び農作業も平年より早めに進んでおります。</p> <p>小麦については、7月中旬から8月中旬まで収穫作業が行われ、その後戸磯のJA道央広域小麦乾燥調整貯蔵施設で乾燥調整を行っており、収穫量、品質ともに平年より良いと聞いております。</p> <p>水稻については、石狩農業改良普及センターによりますと、既に収穫適期を迎えており、順次収穫作業が進んでいく見込みであります。</p>
<p>新たな工業団地の整備検討について</p>	<p>次に、新たな工業団地の整備検討について申し上げます。</p> <p>本市では、新たな工業団地の整備検討に当たり、事業手法の検討や課題の整理に役立てることを目的として、戸磯地区を対象に事業者向けのサウンディング型市場調査を実施したところであります。</p> <p>6月28日に実施要領を公表した後、7月11日から参加事業者を募集し、8月23日までの期間において対話を実施いたしました。</p> <p>現在、取りまとめ作業中であり、終了次第、結果の概要を公表いたします。</p>
<p>「第35回恵庭花</p>	<p>次に、「恵庭花とくらし展」について申し上げます。</p>

とくらし展」について

6月29日と30日の2日間、花の拠点「はなふる」を会場に、第35回「恵庭花とくらし展」を開催したところであります。

当日は、市民参加による様々なステージイベントやワークショップ・作品展示のほか、オープンガーデンバスツアーや参加型花壇づくり等が行われ、2日間で約2万6千人が来場者し、恵庭市の花のまちづくりを発信したところであります。

「恵庭市花と緑の記念日」について

次に、「恵庭市花と緑の記念日」について申し上げます。

7月13日の「恵庭市花と緑の記念日」には、「花のまちづくり」を継承していくことを目的に、花を贈るキャンペーンを実施し、ポスターやチラシ、ホームページ、SNSなどにより周知を図ったところであります。

また、記念日に係る横断幕設置や駅自由通路へのパネル設置により、「花のまちづくりの取組」の再認識を図るとともに、7月13日には、防災無線により、記念日の周知を行ったところであります。

地域の夏祭り事業について

最後に、地域の夏祭り事業について申し上げます。

7月27日の第47回納涼花火大会をはじめ、恵み野・島松・恵庭の各地区において、地域の夏祭りや盆踊りが開催されました。

また、花の拠点「はなふる」を会場に、よさこいソーラン祭りやえにわん産業祭、農業まつり、YEGフェスティバルなど、市民の活気ある夏祭りが開催され、今後も継続した、賑わいのある各種イベントの推進を図って参ります。

以上、第2回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていただきます。

きますので、よろしくご審議をいただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。